

宮城県春季陸上競技選手権大会 参加の皆さんへ

宮城陸上競技協会 新型コロナウイルス感染症対策室

重要連絡事項

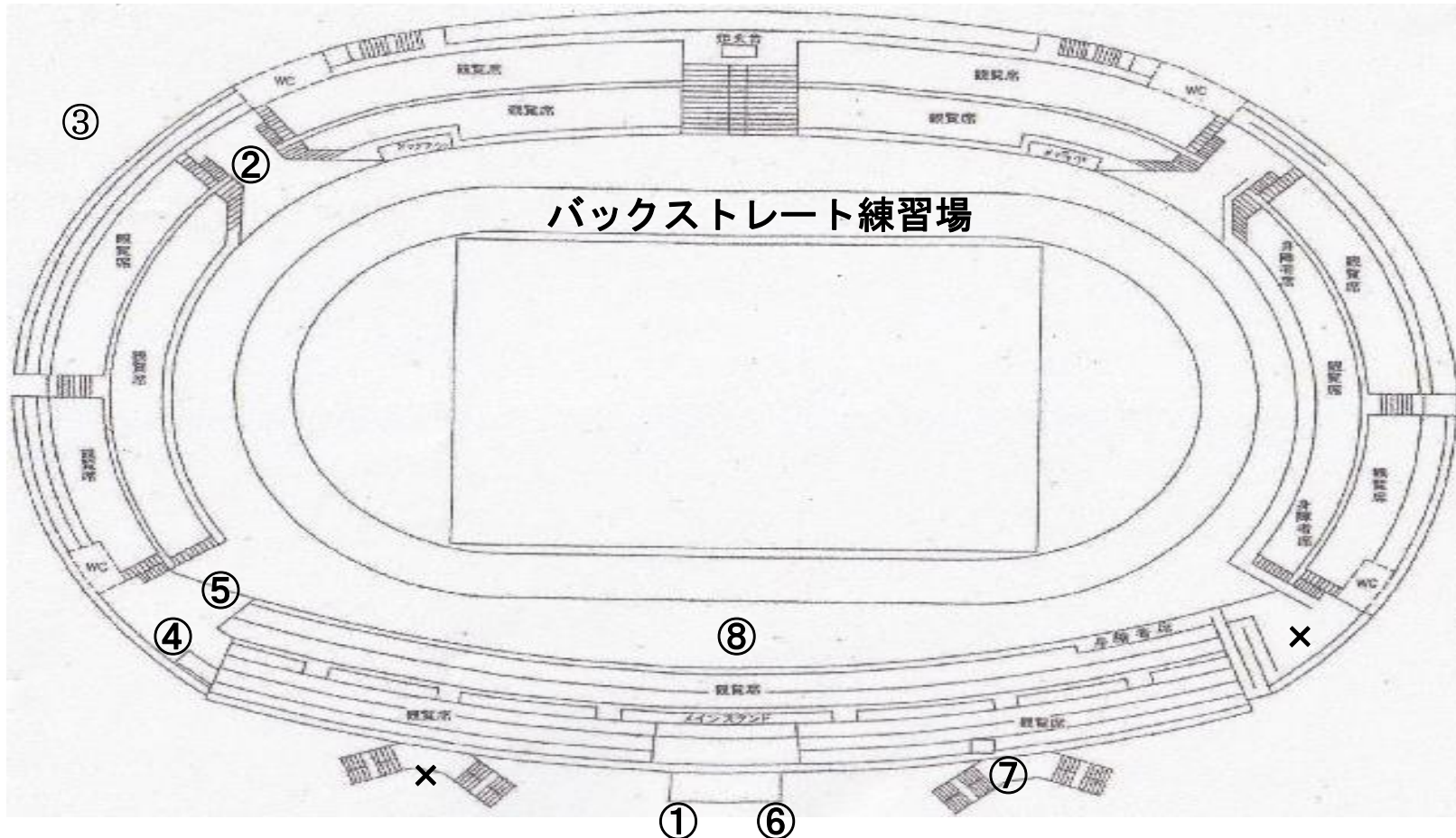
- 1 競技場利用について
- 2 チーム受付について
- 3 体調チェックシートの記入と作成について
- 4 体調チェックシートのやりとりについて
- 5 チーム待機場所について
- 6 ウォーミングアップ場の利用について
- 7 招集について
- 8 その他
 - 1) 各自で準備するもの
 - 2) 体調不良者が発生した時
 - 3) 記録の発表について

1 競技場利用について

1 競技場利用について

※ 本大会は無観客で行います。入場できる方は、競技出場者、指導者、補助員、マネージャー、招待リレー（小学生）の引率保護者のみです。（体調チェックシートを提出した方にリストバンドを配布します。）

【仙台市陸上競技場平面図】



- ①チーム・選手受付
- ②バックストレートアップ出入口
- ③直線走路アップ場
- ④選手招集所入口・芝生席入口
- ⑤招集所
- ⑥審判員入口
- ⑦メインスタンド入口
- ⑧大会本部（スタンド下）

2 チーム等受付について

【チーム等受付】

開始時刻 8：00～

場 所 競技場入口前（代表1名）

大会主催者が全ての人の連絡先を把握することで不特定多数でない状態を作ることが重要である（日本陸連ガイダンス8/11改訂版）。

すべての来場者に体調管理チェックシートの提出を義務付けます。

受付完了後、リストバンドを配布します。場内での着用にご協力ください。

3 体調チェックシートの記入と作成について

記入様式（来場時）

1) 体調チェックシートは2種類

【大会前／提出用】（右図）

- ・4月22日から記入を始める。
- ・保護者氏名が必要（未成年）

【大会後／個人管理用】

- ・大会終了後、各自で行う。
- ・症状が出た場合は必ず報告する。

2) 作成

- ①宮城陸協HPより、様式ダウンロード
- ②1人につき1枚プリントアウト
- ③各自で毎日健康状態を確認する。

※大会当日の体温も忘れずに記入

大会名：2022年度宮城県春季陸上大会

JAAF
MIYAGI

<選手・チーム用>

【大会前／提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

本チェックシートは各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要範囲で保健所等に提供することがあります。
個人情報の取得・利用・提供に同意する

※大会1週間前から記入し、大会当日、主催者の指示に従い指定の場所に提出すること

※該当しない場合は✓を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	4月22日	4月23日	4月24日	4月25日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日
1	のどの痛みがある									
2	咳（せき）が出る									
3	痰（たん）がでたり、からんだりする									
4	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある ※アレルギーを除く									
5	頭が痛い									
6	体のだるさなどがある									
7	発熱の症状がある									
8	息苦しさがある									
9	味覚異常(味がしない)									
10	嗅覚異常(匂いがしない)									
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
12	薬剤の服用									

氏名 _____

所属（学校名など） _____

連絡先（電話番号） _____

保護者氏名 _____

陸協チェック欄	
29日	30日

来場する全ての人に提出を求め、提出がない場合は入場を認めない。

4 体調チェックシートのやりとりについて（チーム）

【来場時】

- ① チーム代表者（中・高は引率者）は全てのチーム関係者（引率、選手、補助員、マネージャー）の体調チェックシートを回収し、体調等を確認する。
- ② 受付へ提出し、チェックを受けた後、翌日参加分のシートは返却する。
→ リストバンド受け取り。（1日目のみの参加は返却しない。）

※ 体調チェックシートの未提出、不備、発熱等のある者は入場できない。

【帰宅時】

- ① 当日の「参加者の体調」「チーム待機場所」について報告する。（異常があった場合）

※ 2日間とも体調チェックシートのやりとりを行う。

（1日目提出済みでも、2日目に提出がない場合は入場を認めない）

5 チーム待機場所について

- ・従来の競技会同様、待機場所の指定等はないが、注意点を以下に示す。
 - ①ソーシャルディスタンスの確保
 - ・チーム間の間隔を十分に確保する。
 - ・チーム内で待機する人数のコントロール（密集しない）。
 - ②テントを使用する際には、横幕を使用しない。
 - ③スタンド席を活用する（着席する際は1つ空けて使用）。
 - ④室内練習場は待機場所としての使用を禁止する。

「3密」を避けるために、互いに協力する。

6 ウォーミングアップについて

- ①ウォーミングアップは、係員の指示に従い、競技場の外周及び競技場内の競技に支障をきたさない場所及び競技場外の直線走路とする。
- ②**競技場内での練習は、その日に競技のある者のみとする。**
- ③フィールド競技については、競技開始直前に審判員の指示に従うこと。
- ④リレー以外の練習は個人で行う。監督・コーチ以外の付添者を認めない。
- ⑤3密を回避するよう、できるだけ短時間で済ませることができるよう工夫する。

※室内練習場の使用は禁止する。

7 招集について

招集所は第1ゲート(100mスタート側)とするが、3密を回避するために以下の流れで行う。

【トラック】

- ①招集開始時刻から招集完了時刻の間に招集所へ
- ②競技役員のチェックを受ける（中長距離は腰ナンバー受け取り）
- ③チェックを受けた者から順次、スタート地点へ移動

【フィールド】

- ①招集開始時刻から招集完了時刻の間に招集所へ（棒高跳は現地集合）
- ②競技役員のチェックを受ける
- ③チェックを受けた者から順次、ピットへ移動

※3密を回避するため、招集所では集団で着席をせず、各自移動とする

※競技場内を各自移動するので、競技の妨げとならないように十分注意する

8 その他

1) 各自で準備するもの

① マスク

② 携帯用手指消毒液

※消毒液は競技場内の要所に設置するが、
限りがあるので各自で携帯すること。

③ ゴミ袋

④ 滑り止め（炭マグ）

※フィールド競技で滑り止めの共用はで
きないので、使用する者は各自で準備
すること。

⑤ 身分証明証

（チーム引率者，帯同者）

※学校や職場で使用している身分証明証等
を代用するなど、各自で準備すること。



① マスク



② 携帯用手指消毒液



③ ゴミ袋



④ 滑り止め（炭マグ）



⑤ 身分証明証

8 その他

2) 体調不良者が発生した場合（大会期間中）

- ①感染症対策室(本部)へ連絡
- ②医務室(隔離室)にて、状況確認
- ③本部・感染対策チーム・チーム代表者で検討
- ④検討結果により通院、または帰宅等の措置

※チーム責任者が選手の体調管理を徹底する。

※開門前、閉門後については感染対策チームへ連絡し、指示を受ける。

8 その他

3) 記録の発表について

3密を回避するため、結果の掲示を行わない。
速報サイトにて、結果の確認を行うこと。

速報サイトQRコード

後日、陸協HPにて
アップします